

ベハイド錠 4mg

【この薬は？】

販売名	ベハイド錠 4mg BEHYD Tablets 4mg
一般名	ベンチルヒドロクロロチアジド Benzylhydrochlorothiazide
含有量 (1錠中)	4mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、チアジド系と呼ばれるグループに属する利尿・降圧剤です。
- ・この薬は、腎臓に働いて血液中のナトリウムを減らし、尿量を増やすことで血圧を下げます。また、浮腫等の症状を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。
高血圧症（本態性、腎性等）、悪性高血圧、心性浮腫（うっ血性心不全）、腎性浮腫、肝性浮腫
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・無尿の人
- ・急性腎不全の人
- ・体液（血液、尿など）中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している人
- ・過去にチアジド系薬剤またはその類似化合物（例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体）で過敏症のあった人
- ・テルフェナジンまたはアステミゾールを服用中の人
- ・デスマプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）を夜間多尿による夜間頻尿に使用している男性

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・重篤な冠動脈硬化症の人、または脳動脈硬化症の人
- ・本人または両親、兄弟が痛風、糖尿病の人
- ・下痢、嘔吐（おうと）がある人
- ・高カルシウム血症、副甲状腺機能亢進症の人
- ・減塩療法をしている人
- ・過去に交感神経切除をしたことがある人
- ・腎臓に重篤な障害がある人
- ・進行した肝硬変症の人
- ・肝疾患がある人、または肝臓に障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [デスマプレシン酢酸塩水和物（ミニリンメルト）（男性における夜間多尿による夜間頻尿に使用している場合）、テルフェナジン、アステミゾール] や併用を注意すべき薬や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	4～8mg [※]
飲む回数	1日2回 維持量として1週2～3回飲みます。

※高血圧症の人は、少量から投与を開始して徐々に量が増えます。
悪性高血圧の人は、通常、他の降圧剤を同時に飲みます。

夜間、トイレに行く回数が増えるのを避けるため、午前中に飲むことが望ましいです。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・利尿効果が急激にあらわれることがあるので、電解質失調（低ナトリウム血症、低カリウム血症など）、脱水に十分注意してください。
- ・使い続ける場合、電解質失調があらわれることがあるので、定期的に血液検査がおこなわれます。
- ・血圧が下がることにより、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
再生不良性貧血 さいせいふりょうせいひんけつ	めまい、体がだるい、息切れ、動悸（どうき）、あおあざができる、出血が止まりにくい、発熱、寒気、喉の痛み
低ナトリウム血症 ていなとりうむけっしょう	吐き気、頭痛、嘔吐、けいれん、意識の低下
低カリウム血症 ていかりうむけっしょう	体に力が入らない、体が動かせない、息苦しい、お腹が張る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、出血が止まりにくい、発熱、寒気、けいれん、体に力が入らない、体が動かせない
頭部	めまい、頭痛、意識の低下
口や喉	喉の痛み、吐き気、嘔吐
胸部	息切れ、動悸、息苦しい
腹部	お腹が張る
皮膚	あおあざができる

【この薬の形は？】

形状	円形の裸錠 
直径	6.5mm
厚さ	2.2mm
重さ	100mg
色	白色
識別コード	KP-077

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ベンチルヒドロクロロチアジド
添加剤	乳糖水和物、バレイシヨデンポン、ステアリン酸マグネシウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：杏林製薬株式会社 (<https://www.kyorin-pharm.co.jp/>)

くすり情報センター

電話：0120-409-341

受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、会社休日を除く）